



「玄関は“学校の顔”！」

感性を研ぎ澄ましてみる・見る・観る ～笑顔の花開け～

学校にはたくさんのお客様がいらっしゃいます。

児童の皆さんの教材、教具や事務用品を持ってきて下さる業者の方は勿論のこと、大切な通知や文書、調査依頼等を持参して下さる行政の方、皆さんや先生方の頑張っている様子を視察したり、伝えて下さる教育行政やマスコミ関係の方々、第四小を卒業された同窓会の皆さま、第四小にお務めになった旧教職員の方々や第四地区各協議会役員の皆さまや民生・児童委員の方々始め町内会や地域の皆さま、そして、奨学会役員の方々や保護者の皆さま等々、学校を支えて下さっている方々がたくさんお見えになります。

それぞれに、学校の顔である玄関を褒めて下さいます。

外玄関には、サフィニア・ベコニア・インパチェンスの花が咲き、第四小学校児童会で掲げた看板にある標語「**あいさつで ころもからだも ぽっかぽか** (H18 入山路さん)」 「**あいさつで みんなの笑顔の花開く** (H14 入工藤さん)」が、毎朝204名の子どもたちの心に「おはよう、今日も一日元気にね！」と呼びかけているかのようです。中に入れば、内玄関から、中庭にある素敵な「つながりガーデン」が目飛び込んできます。草花や草木が生き生きしているということは、そこに暮らそうとする人たちの心が生き生きしている証です。なぜでしょうか。草花や草木を育てるには、手間暇がかかるからです。手間暇を惜しまない優しい心の持ち主でなければ生き生きと育てられません。感謝の一念です。

内玄関右側は児童用、左側は先生方やお客様用の下足棚です。

右側児童用の正面には「周りのことを考える ①人の話を聞く②自分事として考える」のスローガン。第四小いちょうの子の自律心や判断力の芽を育てる秘訣は、こういうところにあるのではないかと思います。内玄関左側の正面には……。ここからは、次号にゆだねます。

就学援助のご案内 ～コロナ禍の影響による家計急変へのサポート！

山形市では、家計が急変して経済的に困りの家庭をサポートします。是非、ご相談下さい。手続きが面倒だからとか、話を切り出しにくいなど不安をお持ちの方こそ、今すぐご相談下さい。本校のスタッフルーム（職員室）には、たくさんのプロがいます。事務のプロは鈴木主査です。鈴木主査が、懇切丁寧に書類作成から相談に乗ります。是非、遠慮なさらずにご相談下さい。6/23（火）まで申請すれば大丈夫です！！ 是非、学校電話623-6019まで。